

しあわせ

2017年
11月1日発行
No.153

共同募金会

お祝いの募金をしてくださった方に感謝の気持ちを込めて、200円以上の募金をしてくださった方にはお礼の品をご用意いたします。
（お礼の品は？）
お礼の品は、お早目に、
募金活動の中心
として取り組んでまいります。

DONATION STATION

10月14日 共同募金テント出展

関ヶ原合戦祭り2017において、今年もボランティア連絡協議会が共同募金テントを出展し、募金活動を行いました。たくさんの方々からあたたかいお気持ちをいただき、募金をしてくださった方々に、手作りの風ぐるまや空き缶風ぐるま、水ふうせんをプレゼントし、とても喜んでいただきました。ありがとうございました。

関ヶ原町社会福祉大会	2
いきいきサロンのつどい開催のお知らせ	
新社協事務所紹介・日常生活自立支援事業	3
共同募金・歳末たすけあい募金	4
ふくしフレンドパーク開催	5
ボランティアセンターだより	6
福祉協力校だより「関ヶ原中学校」	7
情報あれこれ	8

合同開催!

第16回 関ヶ原町社会福祉大会 第16回 いきいきサロンのつどい

入場
無料

～互いに助け合い安心して暮らせる福祉のまちづくりをめざして～

日時 平成29年**12月2日(土)**
午前9時30分～12時15分(受付9時～)

場所 関ヶ原ふれあいセンター ふれあいホール

どなたでもご参加できます。ぜひご来場ください。

第1部

大会式典

◆社会福祉に関する功労者の表彰

第2部

いきいきサロンのつどい

◆  己抄呼 ~Misako~ の
う体操!

◆お楽しみ抽選会



みさこ
己抄呼 ~Misako~ 氏

健康アーティスト

健康エクササイズの開発、健康指導者の育成・指導を行うかたわら、全国で年間約200本以上の研修、健康講演を行っている。

座ったままできるオリジナル体操で笑いや楽しさを全身で体感できる、メディアでも大人気の実践型健康指導者。

※事前申し込みが必要です。【締め切り：11月17日(金)】

各地区のサロン代表者へ、サロンの無い地区は下記までお申し込みください。

社協の事務所が新しくなりました



毎週月曜日は、関ヶ原診療所がお休みのため、正面玄関は閉まっています。社協にご用の方は正面玄関入口のインターホンを押してください。

10月より、社協の事務所は国保関ヶ原診療所北棟1Fへ移転しました。移転を機に、地域福祉のより一層の推進に取り組んでまいりますので、よろしくお願ひいたします。

社会福祉推進事業と共に、次のセンター業務運営を行います。

困りごとサポートセンター

日常の困りごとを「困りごとサポーター」がお手伝いします
 詳しくは社協まで

しあわせ相談センター

- 心配ごと相談
- 弁護士相談
- 結婚相談

ボランティアセンター

- ボランティア活動への援助と活動支援
- 災害支援等のお手伝い

あなたの不安にお応えします。

日常生活自立支援事業

認知症や知的障がい、精神障がいなどにより判断能力が不十分な方や、金銭管理に不安のあるひとり暮らしなどのお年よりを対象に福祉サービス等の利用手続きや日常的な金銭管理などをお手伝いします。

福祉サービスってどうしたら使えるの？手続きが複雑で困った！

福祉サービス利用援助

- 利用に関する情報の提供や相談
- 利用申し込みや中止するために必要な手続き
- 福祉サービスの苦情を解決するための手続き

福祉サービスを安心してご利用いただけるお手伝い

このごろ公共料金の支払いを忘れがち…。普段のお金の管理が心配！

金銭管理サービス

- 預貯金の出し入れ
- 年金や福祉手当の受領に必要な手続き
- 税金や電気、ガス、水道などの公共料金の支払い手続き
- その他の金銭を要する手続きの代行

金銭管理や支払い手続きの代行

通帳や印鑑などをどこに置いたか思い出すのが大変！

書類等預かりサービス

- 年金証書
- 預貯金の通帳
- 証書（保険証書、権利証、契約書など）
- 実印、銀行印 ※宝石や骨董品などはお預かりできません。

通帳・証書などの紛失を防止

利用料金 1回1時間あたり1,000円
 ※1時間を超えると30分ごとに500円が加算されます。
 書類等お預かりサービス/1ヶ月あたり500円

上記事業の詳細については、社協までお問い合わせください。
 (☎43-2943)



赤い羽根募金は、 災害支援にも役立っています。



共同募金運動は2017年 71回目の運動を迎えました。

今年も10月より、全国一斉に赤い羽根共同募金が展開されています。ひとりひとりのやさしさが私たちの町をもっともっとやさしくしていく、共同募金はそんなしくみです。

みなさまのご協力をお願いいたします。



赤い羽根共同募金

10月1日～12月31日

関ヶ原町
目標額 **1,223,000円**

みなさまからお寄せいただいた募金は、岐阜県共同募金会を通じて、福祉施設、社会福祉協議会、NPO団体などに分けられるほか、災害時準備金として使われています。







歳末たすけあい募金

12月1日～12月31日

関ヶ原町
目標額 **1,050,000円**

「歳末たすけあい運動」は、共同募金運動の一環として地域住民やボランティア、民生委員・児童委員、社会福祉施設、社会福祉協議会等の関係機関・団体の協力のもと、新たな年を迎える時期に、支援を必要とする人たちが地域で安心して暮らすことができるよう、住民の参加や理解を得てさまざまな福祉活動を重点的に展開してまいります。

さまざまな形で募金運動を行っています

-  **個別募金**…自治会を通じて各家庭にお願いしています。
-  **法人募金**…町内の法人や企業にお願いしています。
-  **職域募金**…町内の団体、官公庁の職員の方をお願いしています。
-  **街頭募金**…イベント会場や駅前などで呼びかけています。
-  **学校募金**…小・中学校の児童会・生徒会による募金運動。
-  **協力店募金**…協力店に募金箱を設置し、お客様にご協力いただいています。



現在、各家庭にあるドラえもん募金箱は、12月に各自治会を通じて新しい募金箱と交換になりますので、よろしくお願いします。



お知らせ

**みなさんの気持ちが
大きな力に!!**

ボランティア連絡協議会のご協力のもと、下記のとおり街頭募金を行います。あたたかいご支援をよろしくお願いいたします。

12月1日(金) 7:00～8:00 関ヶ原駅前

“たくさんのあたたかい気持ち、ありがとう”

関ヶ原合戦祭り2017において



14日、ボランティア連絡協議会が共同募金テントを出展しました。



15日、会場内において街頭募金を行いました。中学生・一般ボランティア・共同募金会の役員、社協職員が元気いっぱい募金をよびかけました。



雨の中の街頭募金でしたがたくさんの方々から募金をいただきました。ありがとうございました。

第22回 ふくしフレンド パーク開催

10月14日(土)関ヶ原合戦祭り2017の会場において、「第22回ふくしフレンドパーク」を開催しました。町内の福祉関係団体が、子どもからお年よりまで誰もが楽しめるスポーツやゲームなどのコーナーを設け、ふれあいを深めることを目的に毎年開催しています。

今年も開園前からたくさんの方々が集まり、にぎやかに開催されました。515名の方が参加され、みなさん真剣にゲームに取り組み、他の参加者とふれあう場面もみられ、盛り上がりました。このようにわが町が皆さんの笑顔いっぱい、人と人のふれあいに満ちあふれる町になることを願っています。



ホールインワンゲーム
老人クラブ連合会



フライングディスク
身体障害者福祉協会



各コーナースタッフの皆様、
ご協力いただきありがとうございました。



おかし取り競争
民生児童委員協議会



ストラックアウト
福祉協力校



おかしフィッシング
福祉推進員連絡会



なん個はいるかな？
保育園



射的ゲーム
子ども会・VYS・社協やすらぎ組



ラッキーパンチ
本部

このふくしフレンドパークは、共同募金の配分を受けて開催しました。



ボランティア・市民活動ってそもそも何？ ボランティアがない社会ってどんな社会？

? そもそもボランティアって何？

住民一人ひとりの自発的な思いで、金銭的な見返りを求めることなく、自分たちの暮らす地域を住みよくする活動や困っている人を支える活動などをおこなうこと。
キーワードは語呂よく、「やる気」・「世直し」・「手弁当」ともいわれます。

? そもそも市民活動って？

住民一人ひとりが自らの価値観・信念・関心にもとづいて力を合わせて活動し、自分たちの生活や地域社会などの「みんなのための目的を達成するための活動」を、自発的に行うこと。

? ボランティアのいない社会ってどんな社会？

「私たちにはボランティアなど必要ありません。資金もあるのでボランティアのような不安定な存在はいりません」という団体や組織、施設があります。

しかし、有給職員だけの組織では、社会的な課題解決のために対価が期待できないことを自発的におこなうような人がいないことになります。

また、「社会的な課題解決は行政がおこなうこと」と考える方もあるでしょう。

しかし行政は全体の合意がなければ動くことができません。ボランティアは思いつきから始めることができます。今までの発想にとらわれず、柔軟に課題解決の方策を編み出す場合もあるでしょう。

ボランティア・市民活動は、自分たちの暮らしをよくするために、自分がそうしたいと思った人が、おこなうものです。

困っている人を放っておけない気持ちを大切に、ボランティアがいきいきと活動するまちづくりをしていきましょう。



いっしょにボランティアしませんか

関ヶ原町ボランティア連絡協議会に所属しているボランティア団体は現在15団体。

お住まいの地域での活動や関ヶ原町内での活動、施設での活動など、様々な活動を展開しています。

いっしょにボランティアしませんか？

お試し活動や見学していただける団体もあります。お問い合わせはお気軽に。

関ヶ原町社会福祉協議会ボランティアセンター ☎0584-43-2943



福祉協力校だより



関ヶ原中学校

ボランティアスクール(いきいきコース)に参加しました

7月27日～28日の2日間にわたって、関ヶ原町社会福祉協議会主催の「ボランティアスクール」が開催されました。関ヶ原中学校からは、8人の生徒が参加しました。

27日は手話体験やガイドヘルプ体験、目隠しをしてお弁当を食べる体験、点字を読んで作るという体験を行い、体が不自由な方が感じている不便さを体験したり、どのようにサポートをしていけばよいか考えたりすることができました。



生徒の感想

今日のボランティアスクールでは、手話体験、ガイドヘルプ体験・点字体験、そして点字を読んでお団子を作るという体験をしました。(中略)

ガイドヘルプ体験、ガイドヘルプとは、「視覚障がい者のためのガイド」という意味です。ガイドヘルプなんて初耳でした。ガイドも大変です。そして、アイマスクをつけて歩くのもかなり怖いです。それだけ、視覚障がい者がどれだけ不便で怖い思いをしているかということを実感することができました。(中略)

最後に点字を読んでお団子を作るというおたのしみもありました。点字を解読して作りましたが、少しタレがからかったです。
(1年男子)

28日は、小規模授産施設「さくらんぼの家」にて、障がい者を持った方と、作業やレクリエーションを通して交流を図る活動を行いました。



生徒の感想

今日は、実際に障がい者の方と交流しました。(中略)

作業が一緒になったAさんは、作業のスピードや、部品の分別、ゴム取りの速さはもうすごくて、ビックリです。また、Aさんは、どんなに小さな声でも聞こえて、遠くから小さな声で名前を呼ばれてもわかっていて、めっちゃ耳がいいんだ！？と思い、感動しました。お弁当の時も、話しかけてくださり、うれしかったです。

レクの時は、Mさんとペアになり、すぐに名前を覚えてくださいました。話しかけたら、しっかりとうなずいて理解をしてくれて、とても話しやすかったです。スイカ、おいしかったー！！今日1日は、どんな障がいがあったって同じ人間なんだ、と改めて思う1日でした。
(2年女子)

相談日

しあわせ相談センター

- 場所/国保関ヶ原診療所 北棟1階
- 時間/午後1時30分～午後4時
- ご相談は無料

	心配ごと相談	弁護士相談 弁護士 二見敏夫	結婚相談
11月	10日(金) 相談員 北村 稔 相談員 三和敦子	18日(土) 相談員 吉田植昭 相談員 安藤道子	18日(土) 相談員 永井ツヤ 相談員 不破昭代
12月	10日(日) 相談員 吉田植昭 相談員 安藤道子	16日(土) 相談員 北村 稔 相談員 三和敦子	16日(土) 相談員 森田 正 相談員 永井ツヤ

※都合により日程等を変更する場合がございます。ご了承ください。

善意のご寄附

8月16日から10月16日分まで(受付順・敬称略)

岐阜県理容生活衛生同業組合不破支部
・・・タオル・汚物入れ用新聞紙

関ヶ原町自治会連合会

.....二四九、八四〇円
(不用品バザー売上金)

ありがとうございました。
ございました。



ひとり暮らしのつどい
開催のご案内

町内のひとり暮らしの方(70歳以上)を対象に、日帰り旅行を開催します。

今年度の旅は、郡上八幡へ行きます。すばらしい景色と街並みを散策し、おいしい食事をいただきます。みなさんの参加をお待ちしております。

◆日にち/11月27日(月)

◆参加費/1,000円

お申し込みは、自治会の福祉推進員まで。

申込〆切 11月9日(木)まで

介護用品(紙おむつ)を支給します

◆該当者/

下記の①～③に該当し、在宅の方を対象とします。長期入院者(6カ月以上)または、福祉施設入所者は除きます。

- ①要介護認定を受けておられる方(「要支援」は除く)
- ②身体障害者手帳または療育手帳 所持者
- ③その他、本会が必要と認めた方

◆支給日/12月中旬以降

ご希望の方は、自治会の福祉推進員まで。

※皆さまから寄せられます「歳末たすけあい募金」により実施されます。

さくらんぼ通信

小規模授産所 さくらんぼの家 TEL43-1525

9月14日(木)・15日(金)、さくらんぼの家の所生さん8名とボランティア1名、職員3名合わせて12名にてグリーンウッド関ヶ原のコテージを利用し、宿泊研修を行いました。宿泊研修は日常に生活している家族から離れて、所生さんたちで食事を作ったり、お風呂の準備をしたりと楽しみながら宿泊を体験学習とする場として行っています。

研修を行う前には、メニュー作りから始まり、所生さんたちで「何を作ろうかな」「あれが食べたい」「カレーライスもいいな～」など盛り上がりました。当日はメニューごとに各担当に分かれて調理を行い、料理が出来上がる頃にはお腹もペコペコ。頑張った料理は格別においしく、おかわりも進み楽しい食事のひとときを過ごしました。その後、お風呂に入り、1日の疲れを癒しました。



翌日も朝ご飯を作り元気いっぱい、さくらんぼの家へ戻りました。さくらんぼの家での作業中には、「昨日は上手に作れたね」「ちょっと眠いな～」など宿泊研修の話で会話が弾み、有意義な楽しい研修となりました。

MENU	
【14日夜】	【15日朝】
カレーライス	ご飯
サラダ	味噌汁
餃子	冷奴
	トマト
	ハンバーグ (目玉焼きのせ)